【ねがいましては】

平成１７年１０月２６日
第１８１号　　*KYOWA　SCHOOL*

「愛です」

８月のある日、突然ひとりの女性「Ｋちゃん」がやってきました。某広告代理店の方だということで、この教室を載せたいとのこと・・・。生徒の親御さんから『おもしろい教室だよ』というお話を聞き駆けつけたということでした。

私の（悪い）癖なのでしょうか。第一印象でこれは良い方だとわかったとたんに家族同様になります。ちょうど栗田のランチの期間中でしたので、「お腹空いてないかい、良かったら食べていけば・・・。」に一つ返事で「いただきまーす。」ここに通っている「N」ちゃんのお母様の郷里と同じところの出身だとわかり「えー！・・・世の中狭いよね！

彼女がどんどんこの教室に引き込まれてゆくのを感じました。

そして、ご家族の話になったとき、「実はこの８月で会社を退職するんです。母の看病に移ろうと思っています。」と、目を潤ませながら話してくれました。

優しい子だな・・・。そんな彼女から先日お手紙がきました。しっかり許可をいただいておりますので・・・一部割愛して載せさせていただきます。

ごぶさたしております！突然のお手紙ビックリしましたか？！（笑）豚汁ごちそうさまでした。思い出してもらえましたか？遊びに行こう行こうと思っていたのですが、なかなか行けずに手紙を書くことにしました。母を病院においているのは気が気じゃなく、今は私が面倒を見ています。家族ですし、私が一緒にいれば母の気持ちももちろん、私の気持ちもそっちのほうがいいからです。栗田先生のお話が聞けて本当に良かったです。

仕事をしてっていう人生もいいと思うのだけど、今は納得して毎日を送っています。母の為に！と思って過ごしている日々も、自分のためになっています。栗田先生と同じで絶対にお金よりも愛です。

私も本当にあれもほしいこれもほしいといった欲はあまりなく、まわりの人達と幸せを感じて生きていければ本当に幸せです。

あの時にＫＹＯＷＡ　ＳＣＨＯＯＬに出会えて本当に良かった！！かわいくて無邪気な生徒さん達、あたたかい教室、それをつくりあげた栗田先生にあの時は本当に助けられました。感謝しています。

もうすぐ冬ですね！体の調子は大丈夫ですか？きっと生徒さん達の笑顔を見たら精神的に元気でいられるだろうから、何があっても頑張れそうですね！でも無理はしないで下さいね！！

ありがとうございます。何度言っても足りません。それより何より、こんなにきれいな子に出会えた。このことが何よりもうれしくてなりません。だいぶ褒められすぎなのですが、身も気も引き締まります。

キャンプでの記念品がやっとのことで出来上がりました。できあがったＣＤから流れる生徒たちの笑顔、やっぱり「人」って、助け合う時が一番美しいのかな・・・。

「K」ちゃん・・・、先月号の「ねがいましては」にもありましたが、そっとお母様の手を握ってあげてください。毎日毎日、あなたの思いをことばでなく送り続けてください。この教室には、それとなく「愛」をかもし出せることのできる子達が多くいます。もし機会があれば、ぜひ「キャンプ」参加してくださいね。子どもたちやスタッフさんたちもきっと大歓迎してくれるはずです。何より子どもたちとたくさんたくさん触れ合ってください。

キャンプ出発の前日、私の実家である東京の「佃」へスタッフさんたちを連れていきました。ちょうどお祭りの最中でしたので見せてあげたかったのです。と同時に私の両親に、こんなにもいい子達が私の教室を支えてくれているんだということも見せたかったのです。

記念写真を撮りました。８０になる父、７５の母、そして私、教え子たち・・・。もちろん後ろでニコニコと笑顔でいてくれる教え子たちは「花」です。この歳になって親孝行もままならない私ですが、彼女たちの協力あって素敵な写真が撮れました。キャンプでの全体写真もそのひとつです。

「オヤジ、オフクロ、わたしはこんなにも素晴らしい子たちに囲まれて仕事をしています。心配はしないでください。」

美しいものが宿る場所、それは「家族」です。家族が一つになっていることこそが、幸せの原点なのですね。改めてつくづくと感じさせられました。そんな気持ちを与えてくれた今回の手紙・・・。

「K」ちゃん、ありがとう。